

◆大会当日の選手の流れ（各自お読みの上、遵守して下さい。）

選手・関係者が持参する物：①マスク（3枚以上）、②外履きを入れる袋

本大会は「無観客」での対応となります。ただし、各クラブ（男・女ごと）でコーチ・スタッフとして3名までの入場を認めます。

選手以外の方は、体育館入口で受付登録をして入場下さい。なお、幼児、小学生、中学生、高校生の入場は事前許可した方以外は、認めませんのでご理解下さい。

●体育館（観覧席）までの行動

- 参加者は大会当日の朝、検温を各自で行って下さい。万一、発熱、倦怠感、咳、咽頭痛等の自覚症状がある方は、参加を控えて下さい。（協会体温計も用意してます。）
- 体育館の開館は8時25分頃を予定しています。試合開始は9時すぎに開始予定。
- 選手の方は、タイムテーブルに記載されている時間帯に合わせて会場にお越し下さい。（分散入場にご協力を下さい。）
- 選手・関係者の方々は、必ずマスク着用をして下さい。なお、交換用マスクを3～4枚程度、各自で必ず持参して下さい。
- 入館後、外履きを持参した袋に入れ、「検温」消毒液で必ず手・指の消毒を行ってから2階観覧席にすみやかに移動して下さい。 ※下駄箱の使用は禁止
- 観覧席では、各自両手を広げた状態で、前後、左右ともあたらな間隔を確保してください。
- 密接場面を避けるため、近距離での会話や発声はしないよう心がけて下さい。なお、応援は拍手のみでお願いします。

●試合について

- 各試合前に公式練習（各種目の初回戦3分間、それ以降は2分間）を設けます。空きコートでの練習、試合前の練習等はすべて禁止とします。
- 1Fフロアへの出入口は、指定された扉を利用して下さい。
- 指定された扉は開けたままにします。2mの間隔を開けて、1名ずつ出入りして下さい。
- 競技やウォーミングアップ中を除いて、マスクを必ず着用して下さい。
- 試合を行う場合は、審判席に準備してある消毒液にて、手・指の消毒を主審・線審・選手全員が行い、試合終了後も同様に消毒ならびに審判席、線審席等の消毒を行って下さい。
- 選手同士と審判との距離を保ちながらトスを行って下さい。試合前・後の選手同士や審判との

握手、また、試合途中での選手同士のハイタッチも自粛して下さい。

- コートサイドにかごやドリンクケースは設置しないので、**各自バッグ等を持参**し、コートサイドの審判席から1mぐらい離れた場所に置き、ドリンクも各自のバッグに収容して下さい。
- コーチ席は2席、設けます。それ以外の方は、2F観覧席にお上がり下さい。

●審判について

- コールは必要最小限でも構いませんが、点数はコールして下さい。
⇒線審は指定の合図を行い、コールをしないで下さい。（主審とのアイコンタクトが重要）
- 主審、線審ともマスク着用を心がけて下さい。
（敗者審判の際、呼吸が落ちつくまでは、一時的にマスク着用を免除します。）
- 審判の方は、試合前、試合後の選手、審判への消毒、備品への消毒を必ず行って下さい。
- 審判は、原則、敗者審判とします。勝者の1名も線審の手伝いをする場合があります。

●試合について

- すべて正式試合を行います。審判は、原則：敗者審判となります。
- 日本バドミントン協会認定のユニフォームを着用下さい。
- 公式練習は、試合挨拶を行ってから、初回戦：3分間、それ以降は2分間の練習を認めます。
- **試合球は、ニューオフィシャル（ヨネックス）を使用します。**

●その他

- 会場内の換気を常に行うため、一部の窓を開放する予定です。試合中、風の影響を受ける場合もありますが、条件面は同じ状況ですので、ご理解をお願いします。
- 開会式は行わず、本部より挨拶、競技上の注意等をアナウンスします。
表彰式も行いません。各種目の準優勝まで表彰しますので、帰る前に本部席にお越し下さい。

※上記、感染症対策を遵守し、37.0℃以上あるなど体温に異常がみられる場合や、体調が優れない場合には直ちに棄権してください。クラスターを発生させないことが最優先です。